



新年のごあいさつ

理事長 太田 栄一



謹んで、新年のお喜びを
申し上げます。

年頭にあたり、みなさまのご
多幸を、心よりお祈り申し上げ
ます。

世界的なパンデミックを引き
起こした新型コロナウイルス感
染症でしたが、社会はWith
コロナ・コロナとの共存へと変わ
り、人々の流れとともに日常が
戻りつつあります。コープの組
合員によるさまざまな取り組み
も、コロナ禍で定着したWEB
の活用を織り交ぜ、実際に集う
企画とともに多様な参加の場が
持てるようになってきました。

一方で、エネルギーや食品を
はじめ、多くの分野で値上げが
続いています。急激な物価の上
昇は、わたしたちの生活を直撃
し、貧困や格差の拡大、将来へ
の不安が増しています。コープ
では、物価高のくらしを応援す
る「くらし応援キャンペーン」

や長野稲里店の改装など、組合
員のくらしに役立つ事業に取
り組んでいます。今後も、助け
合いの組織であるコープが果
たすべき役割は、ますます重要
となります。

世界では、長引くロシアとウ
クライナの戦争、中東での紛争
の激化など、微妙なバランスの
中で積み上げられてきた世界の
秩序が崩れ、国連加盟国の大多
数の賛成で誕生したSDGsの
理念とは逆行する事態が広
がっています。武力による支配
は報復の連鎖を生み、市民の命
と平穏なくらしを犠牲にしま
す。毎年のように発生する想定
を超える地震や台風などの自然
災害は、未然に防ぐことは困難

ですが、戦争や紛争は、わたし
たちの努力で無くすことができ
ます。武力では何も解決できな
いことを、わたしたちは考えな
ければなりません。
コープながのの組合員は33万
人を超え、協同の輪が大きく

広がりました。今後も未来に向
かって組合員のくらしや地域社
会に貢献し続けるため、コープ
デリグループの新たな指針とな
る『ビジョン2035』の検
討をすすめています。10年後の
コープのありたい姿を、多くの
方々の参加で作りに上げていき
たいと思います。

本年も、社会が直面する様々
な課題の解決に貢献する
『SDGs』の推進とともに、
組合員のくらしに寄った事業
と活動をすすめて参ります。
みなさまの変わらぬご支援、
ご協力を賜りますよう、お願い
申し上げます。

2024年 元旦



理事会だより 2023年度 第6回理事会

2023年11月10日(金)
理事23名中22名出席 監事5名中5名出席

◆報告事項

「パレスチナ自治区ガザ地区およびイスラエル 人道危機への緊急支援」の寄付について

2023年10月に発生したパレスチナ自治区ガザ地区とイスラエル間での武力衝突による人道危機に対し、コープながのとして、日本ユニセフ協会「ガザ人道危機緊急募金」および、日本赤十字社「イスラエル・ガザ人道危機救援金」にそれぞれ20万円を寄付します。

「組合員の声」10月度まとめ

10月度のカード受付件数は全体で210件でした。(以下、内訳)

組合員さんが直接記入して提出された「こえのポスト」	47件
組合員さんの言葉を職員が記入して提出した「観たこと聴いたことカード」	147件
案内センターへの声	16件

宅配事業では、ポイントで交換できる商品について「牛乳や卵など、普

段使いの商品を増やしてほしい」という声が寄せられました。組合員の利用傾向として、コープオリティ商品や、名店惣菜などの商品をポイントで交換する方が多いため、現在のような商品企画で運用しています。店舗事業では、化粧品コーナーについて「以前はあったチークや口紅がなくなった。コープの商品で揃えたいので、一式品揃えしてほしい」という声が寄せられました。

11月度 監事会活動

- 10月26日 コープデリグループ監事連絡会・合同視察「野田船形物流センター」
- 11月 6日 ブロック別総代会議(11会場)～14日 内部監査「安曇野豊科店」に同行
- 11月10日 第6回監事会
- 11月16日 コープデリグループ監事連絡会・世話人会／コープデリグループ常勤監事定例会
- 11月17日 内部監査「宅老所国分・保野」に同行
- 11月20日 事業所監査「松本センター」

2023年10月の回収量

【★…店舗のみの数値】
【前年同月に対して🟡増加 🟢減少】

牛乳パック 6,484 kg 🟡	ペットボトル 10,207 kg 🟡
本数 216,143本	本数 192,585本
たまごパック 3,413 kg 🟡	食品トレイ 3,354 kg 🟡
パック 284,400パック	枚数 559,000枚
アルミ缶★987 kg 🟡	買物袋持参率★88.9% 🟡
缶 23,500缶	来店数 68,464人

11月度決算(2023年10月21日～11月20日)

組合員数	337,415人 (前月差543人増加)
出資金総額	133億8,711万円 (前月差5,975万円減少)
事業高	38億7,858万円 (予算比98.0%)
宅配	36億3,346万円 (予算比98.2%)
店舗	1億8,880万円 (予算比90.0%)
職域	634万円 (予算比83.8%)
経常剰余金	1億4,602万円 (予算比131.8%)